

## ■平成18年度バランスシート■

町の会計は、町税など現金がいくら入って、いくら使ったという現金の出入りを記録するものとなっています。これに対して、「中井町の財産は今どれくらいあるのか?」、「資産をつくるのにどのような資金の調達をしているのか?」こうした財政状況を分かりやすく示すために、平成17年度よりバランスシートを作成しています。

バランスシートは、昭和44年以降の決算データを基にした総務省方式により、年度末を作成基準日として作成しています。

[H18年度バランスシートはこちら](#)

### ◆バランスシートから分かること◆

町の資産合計は、240億6,261万4千円（前年度と比べ、1,678万6千円の減）、その資産を形成するために要した負債は、34億8,175万1千円（前年度と比べ、4億1,125万5千円の減）で、将来世代の負担を伴うものです。差引205億8,086万3千円（前年度比、3億9,446万9千円）が、これまでの世代の税等により負担された「正味資産」になります。

負債比率14.5%（前年度16.2%）、正味資産比率85.5%（前年度83.8%）は、資産に対し負債と正味資産がどのような割合になっているかを表しています。正味資産比率では、主に今までの世代の負担により形成されていることから、この比率が高いほど、将来世代の負担が少なく、財政状況が健全だと言われています。

資産のうち、9割（92.1）（前年度、9割（92.3））を有形固定資産が占め、道路や公園などが含まれる土木費が、65.5%（前年度64.8%）、学校施設等の教育費が、21.1%（前年度21.2%）と有形固定資産の大半を占めています。

また、有形固定資産のうち、土地は資産全体の23.1%（前年度21.1%）を占めています。土地については、減価償却は行いません。

[前年度対比バランスシートはこちら](#)

[資産構成比率表はこちら](#)

## ◆住民一人当たりのバランスシート◆

住民一人当たりのバランスシートは、平成19年3月末の人口（10,064人）で一人当たりの金額を出したものです。

負債では、地方債が8割（80.3%）を占め、残りは、全職員の退職金などです。正味資産は、国や県からの支出金や町の独自財源である町税で、町民一人当たりに換算すると、資産は、239万959円で、このうち負債が、34万5,961円、正味資産が、204万4,998円となります。

昨年度と比較すると、資産が16万9,199円減り、負債が、3万7,586円、正味資産が、5万6,191円増えています。

[住民一人当たりのバランスシートはこちら](#)